

北東アジア動向分析

中国（東北三省）

2008年の東北三省経済、二桁成長維持

国家発展改革委員会東北振興司が2009年2月12日に発表した『東北地区2008年経済形勢分析報告』によれば、2008年東北三省のGDPは、対前年比13.4%増の2兆8,196億元に達し、全国の9.38%を占めた。東北三省の実質GDP成長率がいずれも二桁成長を維持し、全国平均水準の9.0%増を上回った。このうち、16.0%増の吉林省の躍進が目覚しく、遼寧省が13.1%増で全国平均より4.1ポイント高く、黒龍江省が7年連続二桁成長の11.8%増を達成した。

東北三省の工業生産の動向をみると、2008年下半年以降の工業生産の成長が鈍化したものの、通年の一定規模以上の工業企業（国有企業及び年間売上高500万元以上の非国有企業）による工業総生産（付加価値ベース、以下同）は、前年を16.5%上回って1兆2,539億元に達した。しかしながら、利潤額は前年より2.5ポイント低下し、2,281億元にとどまった。具体的に、遼寧省の一定規模以上の工業企業の工業総生産は対前年比17.5%増の6,603億元、吉林省は同18.6%増の2,491億元、黒龍江省は同13.1%増の3,445億元に達した。そして、一定規模以上の工業企業の利潤額は、遼寧省が対前年比34%減の489.8億元、吉林省が同17.9%減の353.8億元、原油高の恩恵などを受けた黒龍江省が同12.0%増の1,437億元となった。

東北三省の農業生産をみると、イモ類を含めた食糧生産量が対前年比8.1%増の8,925万トンに達し、全国の16.9%を占めており、過去最高の収穫量を記録した。このうち、遼寧省が対前年比1.0%増の1,860万トン、吉林省が同15.7%増の2,840万トン、黒龍江省が同6.5%増の4,225万トンとなった。

投資動向を示す全社会固定資産投資をみると、2008年の東北三省合計は1兆9,285億元となった。うち、遼寧省の伸び率が対前年比34.7%増、吉林省が同40.1%増、黒龍江省が同28.1%増と、いずれも全国平均（同25.5%増）を上回った。

2008年の社会消費品小売額は、三省合計で対前年比22.5%増の1兆240億元に達し、全国に占める比率は9.4%となった。このうち、遼寧省が対前年比22.0%増の4,917億元、吉林省が同24.3%増の2,484億元、黒龍江省が同21.8%増の2,839億元となった。

2008年の対外貿易に関して、東北三省の輸出入総額は1,086.9億ドル（対前年比25.0%増）に達し、うち輸出額は633.9億ドル（同23.6%増）、輸入額は453.0億ドル（同

27.2%増）となった。中国の対外貿易総額に占める東北三省の比率は4.2%に過ぎないが、伸び率が全国平均水準より7.2ポイント上回った。具体的にみると、遼寧省の輸出入総額は対前年比21.8%増の724.4億ドル、吉林省が同29.5%増の133.4億ドル、黒龍江省が同32.4%増の229.0億ドルであった。

2009年第1四半期、明暗分ける東北三省経済

金融危機と世界経済の減速が深刻化するなか、中国国家统计局は4月16日に、2009年第1四半期の主要経済指標を公表した。これによれば、第1四半期の中国の実質GDPは、対前年同期比6.1%増の6兆5,745億元であった。

東北三省の同時期のGDP成長率をみると、遼寧省が9.6%増で全国平均より3.5ポイント高く、吉林省が9.1%増で全国平均を3ポイント上回った。その一方で、黒龍江省が全国平均を0.1ポイント下回る6.0%増にとどまった。

1～3月の全社会固定資産投資をみると、全国の対前年同期比28.8%増の2兆8,129億元に対し、遼寧省が同61.7%増の904.1億元、吉林省（都市部固定資産投資のみ）が同34.8%増の175.3億元、黒龍江省が同49.6%増の133.3億元と、驚異的な増加を示した。これは内需拡大と経済成長維持のための景気刺激策の押し上げ効果が一部表れたと考えられる。

第1四半期の社会消費品小売額伸び率をみると、遼寧省（対前年同期比19.6%増）、吉林省（同18.1%増）、黒龍江省（同19.3%増）は、いずれも全国平均（同15.0%増）を上回った。このうち、卸・小売業、ホテル・飲食、家具が大きく伸びたほか、小型車向けの優遇税制や補助金が導入されたことを受けて自動車販売も急増し、黒龍江省の自動車販売売上高は対前年同期比約2倍の32.3億元、遼寧省は同25.6%増の85.3億元を記録した。

中国の貿易額は、2008年11月以来大幅な減少が続いている。2009年1～3月累計で、輸出が対前年同期比19.7%減、輸入が同30.9%減となったことから、景気回復の動きは依然として限定的であるといえる。東北三省の同時期の対外貿易をみると、輸出の伸び率は、遼寧省が対前年同期比22.3%減、吉林省が同42.9%減、黒龍江省が同6.3%減となった。そして、輸入の伸び率も、遼寧省が同22.8%減、吉林省が同10.6%減、黒龍江省が同25.9%減と、大幅に落ち込んでいる。

第1四半期の工業生産伸び率（一定規模以上の工業企業）をみると、遼寧省は対前年同期比11.2%増（1,545.9億元）、吉林省は同10.1%増（575.4億元）と、全国平均水準の同5.1%

増を大きく上回ったが、黒龍江省は同3.5%増（551.9億元）として挙げられよう。

で全国平均より1.6ポイント下回った。この工業生産の好不調は、東北三省の経済成長率の明暗を分ける主要因と

(ERINA調査研究部研究員 朱永浩)

| | | 2006年 | | | | 2007年 | | | | 2008年 | | | | 2009年1-3月 | | | |
|-----------------|-----|-------|------|--------|------|-------|-------|--------|------|-------|-------|--------|-------|-----------|--------|--------|--------|
| | | 中国 | 遼寧 | 吉林 | 黒龍江 | 中国 | 遼寧 | 吉林 | 黒龍江 | 中国 | 遼寧 | 吉林 | 黒龍江 | 中国 | 遼寧 | 吉林 | 黒龍江 |
| GDP成長率（実質） | % | 11.6 | 13.8 | 15.0 | 12.1 | 13.0 | 14.5 | 16.1 | 12.1 | 9.0 | 13.1 | 16.0 | 11.8 | 6.1 | 9.6 | 9.1 | 6.0 |
| 工業総生産伸び率（付加価値額） | % | 16.6 | 20.0 | 18.5 | 15.4 | 13.5 | 21.0 | 23.6 | 15.8 | 12.9 | 17.5 | 18.6 | 13.1 | 5.1 | 11.2 | 10.1 | 3.5 |
| 固定資産投資伸び率 | % | 23.9 | 34.8 | 55.6 | 29.1 | 24.8 | 30.7 | 42.8 | 28.1 | 25.5 | 34.7 | 40.1 | 28.1 | 28.8 | 61.7 | - | 49.6 |
| 社会消費品小売額伸び率 | % | 13.7 | 14.5 | 14.7 | 13.5 | 16.8 | 17.3 | 19.3 | 16.7 | 21.6 | 22.0 | 24.3 | 21.8 | 15.0 | 19.6 | 18.1 | 19.3 |
| 輸出入収支 | 億ドル | 1,775 | 82.5 | ▲ 19.2 | 40.2 | 2,622 | 111.8 | ▲ 25.8 | 72.4 | 2,955 | 116.8 | ▲ 38.0 | 102.5 | 623.0 | 13.3 | ▲ 10.1 | 14.6 |
| 輸出伸び率 | % | 27.2 | 20.8 | 21.5 | 38.9 | 25.7 | 24.7 | 28.7 | 45.4 | 17.2 | 19.1 | 23.7 | 35.1 | ▲ 19.7 | ▲ 22.3 | ▲ 42.9 | ▲ 6.3 |
| 輸入伸び率 | % | 20.0 | 14.2 | 21.1 | 26.3 | 20.8 | 20.3 | 31.0 | 13.8 | 18.5 | 25.8 | 33.0 | 25.7 | ▲ 30.9 | ▲ 22.8 | ▲ 10.6 | ▲ 25.9 |

(注) 前年同期比

工業生産伸び率は国有企業及び年間売上高500万元以上の非国有工業企業の合計のみ。

固定資産投資伸び率は中国における社会全体の数値。

2007年のGDP成長率は、2009年1月14日に中国国家统计局が発表した数値。

(出所) 中国全国・各省『2008年国民経済・社会発展統計公報』、『中国統計年鑑』2008年版、各省『統計年鑑』2008年版、『遼寧日報』、『吉林日報』、商務部駐大連特派員事務所・黒龍江省統計局ウェブページより作成。